



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAO ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

会長 鈴木 憲治

幹事 山上 剛史

今月、記念日を迎える会員



大矢 紀

第 1470 回 例会記録 2024 年 10 月 18 日 (金) S.A.A.委員長 梅澤 馨

【開会点鐘】 鈴木憲治 会長

【S.A.A】 宇津木茂夫 委員

【例会場】 ホテルモリノ

【ソング】 ロータリーソング『我等の生業』

【会長報告】 鈴木憲治 会長

1.ガバナー事務所より

○地区大会第 2 日目 (11/16)

託児サービス実施のご案内が届いて
おります。11月16日(土)

11:30~18:30 6か月児~未就学児 申込必要

○大野 勉会員へ『2025-26 年度ガバナー補佐委嘱状』が
届いております。

○『2025-26 年度R財団奨学生募集』のご案内が届いてお
ります。・対象者:2025年7月1日~2026年6月30日
に留学開始者 ・応募期間:2024年10月23日~2025
年1月10日 ・地区への推薦締切:2025年2月7日

2.R米山記念奨学会より “ハイライトよねやま295号”の
ご案内が届いております。

3.横浜南ローターアクトクラブより 『たばこの吸い殻拾い&
ウォーキング例会』開催のご案内が届いております。

11月17日(日)10:30 登録開始 グランベル横浜ビル 4F

4.10月16日(水)青戸委員長により指名委員会が開催され
ました。11月1日の理事・役員会を経て会員に周知し(さ
らし)、12月6日の役員を決める年次総会に諮ります。

5.12月17日米山カウンセラー研修会に代理参加を出席し
ました。詳細は、次週に報告します。

【幹事報告】 ※Zoomにて報告 山上剛史 幹事

特にございません。



【出席委員会】

宇津木茂夫 副委員長

| 例会 | 会員 | 出席 | 欠席 | 修正 | 出席率 |
|--------|----|----|----|----|-------|
| 1470 回 | 26 | 19 | 7 | | 73.1% |
| 1469 回 | 26 | 21 | 5 | 4 | 96.2% |
| 1468 回 | 26 | 19 | 7 | 3 | 84.6% |



【各委員会寄付】

| 委員会 | 第 1470 回(件数) | 合計 |
|---------|--------------|---------|
| ニコニコ委員会 | 15 件 | ¥15,000 |

【ニコニコ委員会 メッセージ】

碓井美枝子 委員長

◇鈴木憲治会長【大野さん卓話宜しくお願いします】

◇志村幸男会員【先週は清掃奉仕ご苦勞様でした】

◇碓井美枝子会員 ◇宇津木茂夫会員 ◇梅澤馨会員

◇圓城寺広明会員 ◇大野勉会員 ◇親松明会員

◇梶俊夫会員 ◇鈴木昭弘会員 ◇鈴木豊成会員

◇中山隆弘会員 ◇長瀬敏之会員 ◇花輪孝一会員

◇蓬田忠会員

以上、ご協力ありがとうございました。

第 1 4 7 1 回 例会 11 月 1 日 (金) 指名委員会発表

ホテルモリノ

第 1 4 7 2 回 例会 11 月 8 日 (金) 米山奨学生卓話

ホテルモリノ

第 1 4 7 3 回 例会 11 月 15 日 (金)・16 日 (土) 地区大会へ振替

パシフィコ横浜

【例会日】 第 1・2・3・4 金曜日 12:30~13:30 【例会場】 ホテルモリノ 新百合丘 7F TEL: 044-953-5111

※第 5 金曜日 休会 連絡先: 川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL: 044-951-1322

「交流と増強の関係について」

地区会員交流委員会 大野 勉 委員長

○はじめに、ポリオ撲滅キャンペーンを10月6日(日)、横浜市役所新庁舎で行われました。その中で、川崎市には一輪車のグループが多数あり、素晴らしいパフォーマンスを行っていました。来年も行うとのこと。



○アンケート調査の結果 ①全体評価 ②例会場のロケーション ③例会の回数 ④例会の食事 ⑤プログラム ⑥人脈作り ⑦知識や情報の収集 で、結果が発表されました。

○地区 2024-25 年度 組織図の中に会員交流委員会があり、会員増強委員会と共に重要な組織となっております。

〈以下、資料より抜粋〉

会員交流委員会は 2020～21 年度吉田 PG 年度に立ち上げ今年度で5年目になります。

本年度は会員増強から独立を致しましたが増強と交流はお互いに切り離す事が出来ない委員会であります。当地区においては会員増強が非常に厳しい現状であります。

交流を他の業界から深め増強にまい進できる環境を作り増強に繋げるよう頑張りたいと思います。

各クラブへのお願い事項

1. 情報共有:他のクラブが行っている活動やプロジェクトの情報を定期的に共有すること。これによってクラブ間での連携や協力が促進されます。
2. 協力プロジェクトへの参加:他のクラブが主催するプロジェクトやイベントに積極的に参加すること。これによって、交流と連携が深まり、地域社会に対するロータリーの影響力が強化されます。
3. 意見交換とアイデア提供:他のクラブとの定期的な意見交換の場を設け(会長・幹事会他)、新しいアイデアやプロジェクトの提案を行うこと。これによって、クラブ間での創造性とイノベーションが促進されます。
4. リーダーシップの育成:他のクラブのメンバーとの交流を通じて、リーダーシップのスキルや能力を共有し、相互の成長を支援すること。これによって、ロータリーの活動と質と効果が向上します。



5. 地域社会への貢献:各クラブが地域社会において独自の貢献を行う一方で、他のクラブの取り組みを支援すること。これによって、地域社会全体に対するロータリーの影響が最大化されます。

ロータリーの交流委員会は、クラブ間の連携と協力を促進し、地域社会により多くの価値を提供するための重要な役割を果たしています。更に、皆様のクラブにおかれましても同好会・愛好会など独自に交流を深め会員同志で親睦をしているのではないのでしょうか。

皆さんは地区のロータリーHP に同好会・愛好会があるのをごぞんじでしょうか。現在9つの同好会・愛好会(クレー射撃・トレッキング・ゴルフ・草野球・神奈川県ロータリアン親睦テニス会・バイク・クラシック・KURUMANIA・美術)があります。会員に限らずお友達・友人を含め沢山の仲間が同好会・愛好会に入会をしていただき交流を深めて頂きたいと思います。

退会する会員が挙げる主な退会理由に「期待外れだった」という声があります。新会員や入会候補者について早い段階で知っておくことは、会員とクラブの双方にとってメリットがあります。

会員の経歴、関心、どのような貢献をしたいかを把握しておくことで、クラブがその期待に応え、どうすれば楽しく参加してもらえるかを見定めることができます。そうすれば、クラブが発展する機会も見つかるでしょう。新会員や入会候補者へのアンケート調査は入会や積極的な参加の妨げになりうる要因について情報を集めるためのものです。地区内の交流・懇親を活発化してロータリーライフを楽しみ、増強委員会と協力し共に貢献でき退会防止に役立てればと思います。

昨年度会員交流会(フレッシュ交流・レデース交流会)が盛大かつ成功に終わり絶賛されていましたので今年度も会員交流会を企画したいと思いますので会員皆様のご協力をお願いしたいと思います。

以上



大野会員へ 卓話を有難うございました。

【四つのテスト】 八木千春 会員

【閉会点鐘】 鈴木憲治 会長

【会報委員会】 蓬田忠 委員長

写真：鈴木豊成 委員

